

研究指導の概要

■ 修士（看護学）

【医学系研究科看護学専攻博士前期課程】

学年	学期	研究内容及び指導方法等
1年次	春 (秋)	◆ オリエンテーション 課程開始のための必要な手続きや説明を行う。 ◆ 研究指導計画の決定 修了要件確認、履修科目の決定 研究指導計画書を作成し、1年間の授業及び研究指導計画を決定する。 ◆ 講義履修・受講 主領域の講義・演習、他領域の講義、共通科目を中心に履修 行動規範教育としてe-ラーニングシステム（APRIN）を利用し21単元を履修する。
	秋 (春)	◆ 研究の実施 最新の研究論文の調査に基づき、具体的な計画を立てる。 文献調査を行い最新の研究動向をフォローする。 ◆ 講義履修・受講 演習を中心に、専門領域の知識修得、研究方法について修得する。 ◆ 高度実践看護師（専門看護師及びナースプラクティショナー（JANPU-NP））の資格取得、診療看護師（NP）及び特定行為研修の受講者は、資格取得のための履修内規に従い履修する。各教育課程における実習を、本学附属病院および外部の実習施設にて行う。 ◆ 1年目の研究成果を総括し、今後の研究計画について評価・検討する。
2年次	春 (秋)	◆ オリエンテーション ◆ 講義履修・受講 前学期に引き続き、指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。 ◆ 研究の実施 前学期において検討された研究計画に基づいて、倫理審査を受け、研究成果を取りまとめていくことを意識し、指導教員の下で、研究を実施する。 修士論文の研究テーマについての文献収集とレビュー、研究テーマの絞り込みとデータ収集と分析を行う。 ◆ 高度実践看護師（専門看護師及びナースプラクティショナー（JANPU-NP））の資格取得、診療看護師（NP）及び特定行為研修の受講者は、研究と並行しながら実習に注力する。
	秋 (春)	◆ 修士論文の遂行 指導教員の指導の下で、研究を進め、論文草稿の執筆の後、提出論文を完成させる。 ◆ 論文の提出 11月中旬（9月修了者にとっては5月中旬）に学位論文審査願、学位論文、学位論文要旨を提出する。 ◆ 修士論文審査会 学位論文の審査は、大学院担当教員の中から主査1名、副査2名以上により行う。 学生が自身の研究内容を個別に口頭で発表する。 学生が自身の研究について審査を受けたのち、研究室の指導教員等は学生が審査委員からの指摘に適切に回答して論文を修正し、合格に足る修士論文を作成できるように指導を行う。 ◆ 最終試験 学位論文の審査終了後、最終試験（3月修了者は1月実施、9月修了者は8月実施）を行う。 申請者に論文概要の説明を求め、それに対する出席者による質疑応答と口答試問による最終試験を実施し、最終試験の可否および学位の取得について、大学院委員会および研究科委員会で意見の聴取を行う。